

# はこだてシルバーだより



阿久津  
貞夫会員



林  
英男会員

写真同好会作品



阿久津  
貞夫会員



島村  
八恵子会員



栄田  
武志会員

平成30年12月号



冬号

No.117

●“手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！  
シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。  
豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2階）

電話（0138）26-3555

FAX（0138）23-7531

E-mail : hakosc@sjc.ne.jp HP : <http://hakosc.com/>

## 「第五回理事会」報告 十月三十一日 開催

### ★報告事項

- (1) 正特会員及び賛助会員の入会について (平成30年7月～9月)
- (2) 事業運営状況報告について (平成30年7月～9月)

#### ①会務報告

#### ②事業実施状況報告

- (3) 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について
- (4) 函館市への支援要請について
- (5) 配分金等検討委員会について
- (6) 第一回清掃奉仕活動について
- (7) 安全就業推進大会について
- (8) 旅行会について
- (9) シルバー人材センター事業普及啓発月間について
- ①第二回清掃奉仕活動
- ②街頭啓発活動
- ⑩その他

### ★協議事項

- (1) 平成三十一年度 函館市への補助金要望(案)について
- (2) 長期就業会員募集要項(案)について

(3) 役員による就業開拓事業(案)について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

#### ◎報告事項

○九月末現在、正特会員八百七十九名、賛助会員は五十二団体である。

○事故発生状況は十月二十九日現在、傷害事故五件、賠償事故七件、自動車運転事故等七件の計十九件である。

○九月末までの事業高は前年度比九十六・二％である。マイナス要因としては、手刈除草の受注制限、九月に発生した胆振東部地震の影響により、学校日直業務等の函館市からの業務の中止及び縮小などによる。

○サン・リフレ函館の利用状況についても、地震の影響により閉館したことや利用者の予約取り消しもあり、マイナスになった。

○函館市へ「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターへの支援、事業推進のために必要な補助金、委託費と公共事業発注の確保についてお願いをした。

○配分金等検討委員会については、八名の委員を選出し、今後

開催される委員会において、最低賃金の上昇及び消費税10%を踏まえた上で配分金の考え方を協議していきたい。

#### ◎「第一回清掃奉仕活動」

○「安全就業推進大会」は百二十六名の参加で、講師の荒到夢形さんを迎えての講演会、ヨガインストラクターの佐々木佳苗さんの指導で健康体操を行った。

#### ○「旅行会」(P6に記載)

○「第二回清掃奉仕活動」(P4に記載)

#### ○「街頭啓発活動」(P5に記載)

○出張入会登録説明会は、新聞でPRし二回開催したが、十名の参加者であった。場所、時間、内容などを検討したい。

#### ◎協議事項

○平成三十一年度函館市への補助金要望については、国の補助金予算概要と同額を要望した。

○長期就業会員募集に関しては、平成三十一年度は五十一名の募集予定である。

○役員による就業開拓事業は平成三十年十二月十三日から平成三十一年一月十八日までの間に、今回は函館商工会議所役員・議員の企業を新たに加えて訪問を行う。

## 就業委員会報告

第一回就業委員会は、十月十一日(木)に開催し、①交替会員について②応募要領についての二点を協議し、承認されました。

内容は次のとおりです。

- ・平成三十一年度の募集人数は、男性三十七名、女性十名、求人四名の計五十一名となる。
- ・平成三十一年度市立小学校統廃合予定により学校日直業務は三名減となる。
- ・応募要領等に昨年度と大きく変化はない。ただし、募集現場がない場合は提出する必要があるとの注意文書を加えた。

・募集期間は、十一月二十二日(木)を締切りとし、十二月四日(火)に説明会を開催、十一月(火)・十二月(水)・十三日(木)予備日で面接会を実施する予定。

・結果については、一月中旬に第二回就業委員会にて協議、一月下旬の理事会で承認を受け、二月月上旬に会員に対して結果を通ずる。

就業委員会の検討結果については、十月三十一日(水)開催の第五回理事会において承認されました。

# 地区懇談会

十一月七日(水)に函館アリーナで今年度の地区懇談会を会員五十六名の参加(昨年参加人数三十二名)で、開催しました。



進行は、七地区の長嶋地区長にお願いをし、山本理事長の挨拶に続き、参加地区長より自己紹介・五十嵐事務局長より

事務局長職員の紹介があり、懇談に入りました。懇談内容及び会員の意見要望については、次の通りです。

①会員の集い等に家族の参加を検討することで、参加人数が増え参加料金も安くなるのではないか。②施設業務の施錠ミスについては、高齢者では想定でき



る事故なので、事故防止策は事務局で検討してほしい。  
③会員の減少について事務局として、どのように考えているのか。

④会員の募集方法として町内会の総会に出向く及び退職協などにチラシを配付してはどうか。



以上のような意見がありました。また今回の地区懇談会の参加者と同様に、センターのイベントに対し参加される方は、会員歴の長い会員が多く、近年入会した会員が極端に少ない傾向があります。これから開催されるセンターのイ



イベントに多くの会員の参加を要望すると共に、日頃からの疑問等がありましたら、遠慮せず事務局までお問い合わせください。

## 賛助会員の皆さま ありがとうございます

賛助会員の皆さまには、シルバー人材センター事業に深いご理解を賜わり心からお礼申し上げます。

今後ともシルバー事業の発展のため、種々ご指導、ご協力をお願いいたします。

賛助会員 五十五団体  
平成三十年十一月末現在

名	体	団
備組合	設備排水	函館市
組合	協同業者	指定
組合	協同事業	管工
協会	観光国際	函館(一社)
	コンベンション	

平成30年9月1日～11月末現在(敬称略・順不同)

## 冬休みものづくり体験

毎年、冬休み期間中に開催し、好評をいただいております小学生を対象としたものづくり体験ですが、これまでと趣向を変え、大気圧の実験をすることになりました。ぜひ、自由研究にご活用いただければと思っております。申し込みは先着順となりますので、早めにお申し込みください。

### 開催内容

#### 大気圧の実験

#### 「マリオットの瓶」

- 日時 平成三十一年一月十日(木)  
午後二時三十分～午後三時三十分
- 会場 函館市総合福祉センター  
(若松町33-6)四階会議室
- 参加費 三百円
- 講師 山本 勝太郎

○申込先(電話・先着順)

函館市シルバー人材センター  
電話 26-13555

# 安全・適正就業委員会「ローナー」

## 安全巡回パトロール

安全巡回パトロールを、六月十五日(金)と十月十六日(火)に、機械除草作業、植木剪定作業、屋外維持管理作業の現場で、予告なしに実施しました。

各現場におけるパトロール結果は以下の通りです。

### ●屋外維持管理作業

- ・花壇の維持管理作業を行っており、花壇の中の雑草を一本一本、丁寧に抜いていた。
- ・花の咲き終わった茎の部分を除去するなど、細かい手作業で花壇をきれいにしていた。
- ・特に指摘すべき事項はなかった。

### ●植木剪定作業

- ・作業時は、常に周囲に注意を払い、きれいな作業を心がけている様子だった。
- ・高い場所での剪定作業ではなかったためか、ヘルメットを着用していなかったが、作業時は、安全対策のため着用するようにしてもらいたい。

### ●機械除草作業

- ・刈草投棄用ダンプの荷台に乗っていた会員がヘルメットを着用していなかったため、着用するように注意指導した。
- ・歩行者と車の通行が比較的多い道路から約2.5mの場所ですネットを使用せず一人で作業しており、安全の意識の欠如が見受けられた。
- ・二人で作業している時は、ネットを持っていては「車が来た」と声掛けをし、車の通過を確認してから作業をしており、安全に配慮されていた。
- ・飛散防止ネットを使用していたが、会員同士の意思疎通がうまくいっておらず、石等が飛んでききそうな方向にすぎまがあり危険を感じた。



平成三十年度 安全標語 最優秀作品  
**「危ないぞ注意するのも思いやり」**  
 木川 英雄 会員



函館アリーナ周辺  
参加者28名



亀田中学校周辺  
参加者21名

今年もシルバーの日に清掃奉仕活動をしました。参加された皆さん、おつかれさまでした。



北陸銀行周辺 参加者40名

秋の清掃奉仕活動  
平成30年10月20日(土)  
参加者142名



函館駅周辺  
参加者39名



本町会館周辺  
参加者14名

### 高齢者雇用就業パネル展

十月の「普及啓発促進月間」にあわせて、「高齢者雇用就業パネル展」が十月二十二日(月)から五日間、市役所一階市民ホールで開催されました。会場には、書、絵画、手工芸品、写真、木工品、陶芸品、ガラス細工のグラス、切手の貼り絵、それとサン・リフレ函館での文化・教養講座の作品など、総数百七点が展示され、どれも素晴らしい作品でした。



手編みの作品を観ながら、「私もこんなのが作りたいのよねえ」とおっしゃる女性もいらっしゃいます。

また、当センターの事業活動を知って頂くために展示した「就業風景」、「函館市民のかかわり」、「安全就業への取り組み」などの写真パネルを観ながら、「これなら私にもできそう」と就業へ関心を示す方もいらっしゃいました。今回のパネル展に出品、ご協力いただきました皆様ありがとうございます。

### 普及啓発活動報告



今年、これまで毎年「シルバーの日」に行ってきた街頭での啓発活動を止めて、このところ減少傾向にあるシルバー会員を増やすために、「ハローワーク函館」と連携し、その玄関前で、シルバー人材センターへの入会を勧める普及啓発活動を実施しました。

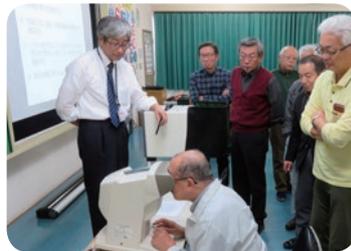
実施は、高齢求職者給付金の認定日である金曜日にあわせて、十月十九日(金)から十一月九日(金)まで連続四回、朝九時から十一時まで行い、ハローワークに来庁する高齢者と思われる人に、「当センターの会員募集案内と刃物研磨実施案内のチラシ」と「ポケットティッシュ」の入った袋を、声掛けしながら手渡しました。中には「私はシルバーではありません」と袋の受け取りを断られることもありましたが、今回の普及啓発活動によって、六十歳以上の高齢者にシルバー人材センターの存在とその活動を知って頂くと共に、適齢者には是非ともシルバー人材センターに入会して貰いたいものです。

### 研修会開催

#### 自動車運転研修

十一月十日(土)・十七日(土)に函館自動車学校において自動車安全運転研修会を開催しました。前年よりも六名参加者が多く、安全運転に対する関心の高さがうかがえました。

講習内容は、高齢者における安全運転の知識についての講話及び、シミュレーターを使った、基本動作の確認と動体視力測定、運転適性検査を行いました。



検査の結果は、その場で本人達に渡され、点数が低かった内容については、今後運転する際に、注意するよう講師より話がありました。



高齢による様々な機能低下を自覚し、受け入れ、それに応じた運転を心がけましょう。

#### 毛筆筆耕研修

九月四日(火)より十一月二十日(火)迄の三か月間、週に一度、十二回にわたり毛筆筆耕研修会を行いました。参加者十四名が、山本吉春先生の指導のもと、はがきと封書の宛名書き、賞状の全文筆耕が出来るようになることを目指しました。

始めは緊張気味だった参加者も、回を進めるうちに徐々に打ち解け、研修終了後はなごやかに話をし、おたがいの文字についてもアドバイスし合うなど、「次回も研修があればぜひ参加したい」、「今まで自己流で書いていたが基礎が学べてよかった」などの声をいただきました。



今後はこの経験を活かし、宛名書き、賞状の部分筆耕、全文筆耕の就業に繋がしましょう。

# 会員厚生部会コーナー

## 胆振いいとこ取り 登別温泉バスツアー

年に一度の会員旅行会は、九月二十七日・二十八日の一泊二日で、「胆振いいとこ取り 登別温泉バスツアー」でした。参加者は、会員十九名、理事長、事務局二名、総数二十二名でした。

九月六日、震度七の胆振東部地震で、直接被害を被った胆振地方への今回の旅行会は、半年前から計画をしており、実施するかどうかについて会員厚生部会で検討を重ねた結果、被災した皆様に少しでも支援に繋がればと実施を決定した経緯がありました。

◆一日目◆  
八時三十分、出発早々雨模様になりましたが、バスガイドさんの面白くて楽しい話術に吸い込まれ、車中は笑いと熱気でいっぱい、すぐに雨もあがり、皆さんの気持ちも弾んでました。一路、バ

スは登別温泉へ走り出し、途中、所々地震の被災した状況をじかに目にし、自然の驚異を新たにしました。昼食は「わかさいも本舗ルスト店」で、せいり定食をいただき、食後は、お土産を夢中に買い求めました。次の「真狩湧水の里豆腐工房」では、人気のゴマ豆腐やわさび豆腐を食べ比べました。予定の間より早く登別温泉街に入り、途中車窓から見えた闊魔大王様がいかにも登別温泉街を守っているように感じられました。



「温泉旅館ゆもと登別」に到着早々、とても広くて素敵な部屋に案内され、皆さん大喜びです。すぐに温泉に入り、湯船にゆっくりつかりながら、修学旅行の頃のことをなつかしく思い出しておりました。夕食後は、楽しみの懇親会です。ビンゴゲームやカラオケなど、特にカラオケ大会では、添乗



員さんも特別参加し、対抗歌合戦で大いに盛り上がりました。二次会は、ほぼ全員がひとつの部屋に集合、最近のニュースや話題がとぎれず、遅くまでおしゃべりを楽しんでおりました。



### ◆二日目◆

朝から雲ひとつない秋晴れです。オロフレ峠は、ダケカンバの林を通り、車窓から紅葉を期待しましたが、ナナカマドも紅葉の準備が待たれるようでした。今日は、虎杖浜の「たらこ詰め放題」に挑戦！。瓶に、十八個から二十個のたらこを、崩さずうまく入れるのに皆さん四苦八苦です。たらこ

は少し小ぶりでしたが、ひと口摘んでみると、とてもおいしくて、さすが虎杖浜のたらこだなあと思いました。次は、

壮瞥町の「くだもの狩り」です。密入りリンゴやブドウの甘い香りが果実園中に溢れ、甘くて新鮮な果物をみんなでいただき、お土産も沢山買いました。洞爺湖畔では、昼食後記念撮影があ



り、秋の洞爺湖を眺めながら、バスは帰路函館へ向かい、途中大沼公園に近づいた頃、駒ヶ岳に二重の輪の虹がかかり、今回の旅行会のファイナールを飾ってくれ

## 会員の集い開催!

毎年、いい夫婦の日にちなんで、十一月二十二日に「会員の集い」が行われます。今年は函館市街から少し離れ、海と山の自然に囲まれた「ホテル函館ひろめ荘」に於いて、四十八名の参加をいただき開催しました。会場までは送迎バスが二台用意され、暫し観光気分を満喫しながら向かいました。

会場での受付後、早速温泉に入り日頃の疲れを癒す方や、脳トレの問題に挑戦する方など、頭も体もスッキリと宴会が始まるまでの時間を過ごしました。



十二時、司会者の開会の言葉に続き、山本理事から挨拶があり、今年喜寿を迎えられた、三由勝光さん、三由千鶴子さんご夫婦、前田正美さん、今野あ

や子さん、田仲良子さん、以上五名の方へ記念品の贈呈と記念撮影が行われました。



喜寿のお祝い

や豪華なお料理をいただきながら、歓談を楽しみました。

本日の余興は、ビンゴゲームとラッキー賞のくじ引き、そして自慢の美声を披露するカラオケ大会です。カラオケは、十三名の方が参加し、哀愁のムード歌謡や、リズムを取りながらテンポのいい歌声に、会場はペンライトを持ちながら応援する



続いて、山

田美千恵会員厚生部会幹事の『いただきます』の発声で懇親会に入りました。最近ではとてもうれしい、新鮮なイカ刺し



ファンのみなさんなど、笑いと拍手で大いに盛り上がりました。お楽しみ品のビンゴゲームは、

開始数分後、もう五、六名の方から「リーチ」と声がかかり、その後、ひとり「ビンゴ!」と大きな声をあげた途端、続々と「ビンゴ」と声があがりました。なかなか「ビンゴ」にならない人はカードをにらみながら焦りをのらせるも、瞬く間に景品はなくなってしまうました。「ビンゴ」にならなかった皆さんは悔しくて仕方のない様子で残念がっております。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、閉会は福田会員厚生部長から挨拶で、来年一月の新年懇親会に多数の方のご参加をお願いいたしますとお話しされ、盛会のうちに終了しました。

参加者のみなさま、ご協力、本当にありがとうございました。



## 「健康診断」受診のお願い

当センターでは、会員の皆様全員に年一度健康診断を受診していただき、会員継続調査時(二月上旬配付予定)に継続調査票と一緒に健康診断書を提出していただいております(なお、本年度入会会員は不要です)。

最近、健康診断にて異常が見つかるケースが増えてきています。「疲れる」「咳がとれない」など色々な症状がある場合は、自分は大丈夫と考えず、診察を受けるように心がけてください。

## 新年懇親会のご案内

平成三十一年「新年懇親会」を次の日程で開催します。詳細は地域班を通して案内いたしますので、お誘いあわせのうえ、是非ご参加ください。

日時 平成三十一年一月十六日(水)

午後五時より

会場 花びしホテル

函館市湯川町1-16-18

電話 57-0131

会費 六千円

余興出演者 演歌男子・Shin様

## 道シ連 道南ブロック 会議開催



年に一度、渡島・胆振・日高管内十一のシルバー人材センターの理事長・事務局長が一堂に会する道シ連道南ブロック会議が、十一月十五日(木)・十六日(金)の二日間室蘭市で開催され、理事長・事務局長が出席しました。

開催市の山川理事長、熊本部会長の挨拶の中で九月六日の胆



席されておりました。

議事に入り、道シ連の林事務局長から平成三十一年度予算概算要求、事業実績の推移、配分金に係る消費税の取扱い等について説明がありました。

次に、検討課題として、「事務費について」、「消費税率の改定に伴う消費税アップ分の転嫁方法について」など各シルバーが抱えている課題について、取組方の意見交換が活発に行われ、大変有意義な会議となりました。

なお、道南ブロック職員研修は、十一月二十九日(木)・三十日(金) 森町で開催されます。

振東部地震についてお見舞いの言葉がありました。

特に被害の大きかった厚真町・むかわ町の理事長・事務局長もまだ平常ではないなか出

## 年末年始の 休業期間と 履行確認書の 提出について

履行確認書は、単発の仕事の場合、作業終了後速やかに提出いただき、継続就業をしている場合は、その月の分を翌月三日まで提出することになっております。

当センターの年末年始休業期間は、十二月二十九日(土)～一月三日(木)までです。お間違えのないようご確認願います。

**仕事納め** 十二月二十八日(金)  
**休業期間** 十二月二十九日(土)～一月三日(木)  
**仕事始め** 一月四日(金)  
**確認書締切日** 一月四日(金)必着

### ◇配分金支払日◇

十一月分 十二月二十日(木)  
十二月分 一月十八日(金)  
一月分 二月二十日(水)  
二月分 三月二十日(水)

※銀行口座の変更をした場合は速やかに事務局へ連絡願います。

## つぶやき

▼シルバー人材センターに入会して、間もなく六年目になります。入会の動機は、五十年近く、ずーっと仕事に就いたせいとか、退職後、仕事をしてない自分を想像するとても不安で、何かしらでも仕事を通して社会と繋がっていたいという気持が一層強くなり、退職を待たず即登録しました▼現在、就業先のデパートで、土・日のみですが、毛筆筆耕に従事し、丁寧な心がけて業務に当たっております。『やっぱり手書きの毛筆はいいわね』と、お客様に喜んでいただいた時は、本当に嬉しくてやりがいを感じます。また、家庭内清掃もやらせていただき、特に清掃の仕事は、家中がきれいになりますので気持ちが良く、自分自身も元気になる、楽しい仕事です。この年で誰かのために働ける」ことは、最高の幸せかもしれませんね▼知識と経験を活かし、社会参加をお考えなのに、『私にできるだろうか：』と、いま一歩前に踏み出せずにいるシニアの皆さん、「知識と経験を活かし、一緒に働きましょうか!やる気と行動ですよ」と、ちよつと呼びかけるように、つぶやいてみました。(敏)